



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

2024年(令和6年)

12月15日発行

ジャーナル

12月号

NO.534



西成区民まつり

11月17日、日曜日の午後。大視協の三療部会は、西成区民まつりに「ワンコインマッサージ」を出店。地域の人々と交わり、国家資格を持つ視覚障害者の施術力を味わってもらった。

12月号の目次

時 報

- 阪神・淡路大震災、30年 2
- 防災対策の調査／防災セミナー 2
- 視覚障害施術師、西成区民と交わる 2
- 「通りゃんせ基金」の募金の季節です 2
- 大阪市障がい者スポーツ大会 報告 3

事業案内

- 【相談室】電話相談・対面相談 4
- 【文化教室】 아이폰講習会 4
- ヨガ 4

カレンダー

- 12月・令和7年1月・2月の事業予定 5

お知らせ

- 年末年始のお休み 5
- アイフォン・パソコン交流会 6
- フォークダンス同好会からのお誘い 6
- 点字・墨字併記カレンダー差し上げます 7

談話室

- 視覚障害者と終の棲家 7

編集ノート

8



阪神・淡路大震災、30年

阪神・淡路大震災から30年です。皆さん、覚えていますか。あの時の恐怖を。あの時の状況を。

1995年(平成7年)1月17日火曜日、5時46分、マグニチュード7.3の巨大地震が私たちに襲ったのです。いきなり突き上げられ、揺らされ、町や道路を破壊され、これ以上はないというほど脅かされ、視覚障害仲間を18人も失いました。

正直、思い出したくもありません。しかし、それはまずい。諦めてはいけません。ここは頑張っ、しっかり思い出し、可能な限り防災に備えなければなりません。私たちは今、危険な状況にあることを忘れてはならないのです。

防災対策の調査

大阪市24区における視覚障害者などの災害弱者の対策はどうなっているのか、気になります。

そこで、24区の状況を11月から調査することになりました。調査に参加するなど、興味のある方は大視協事務局までご連絡ください。

防災セミナー

11月9日(土)、市立社会福祉センターにおいて、通信(無線器)に関する防災セミナーが開催されました。10名(10組)の

方々が出席し、実際に無線器を触りながらの実践研修でした。次回は、2月8日(土)です。

防災セミナーで扱うテーマやご意見を事務局までお寄せください。

視覚障害施術師、 西成区民と交わる

11月17日(日)、西成区民まつりが開催されました。大視協の三療部会(あんま、マッサージ、はり、灸等の国家資格を持つ施術師の会)は、午後、西成区民と交わるために「ワンコインマッサージ」を出店しました。

西成区の地元の施術者3名も含め、合計6名の会員施術者の方々が休憩なしのほぼフル回転で、次々に訪れる西成区民の皆さんに国家資格を持つ視覚障害施術者の施術を味わってもらいました。

54人もの方々が来店され、評判も上々。西成区民の皆さんに視覚障害者の施術が見直されたことを実感できた区民まつりでした。

「通リゃんせ基金」の 募金の季節です

音の出る信号機や視覚障害者用教育機材などを寄贈する「通リゃんせ基金」募金活動が、例年のおり11月1日から1月31日までの期間、ラジオ大阪主催で行われます。

また、12月24日(火)正午から25日(水)正午の間、全国のラジオ局11社による特別

番組「2024ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」が放送されます。

大視協もこの募金活動に協力するために募金箱を大視協事務局カウンターとボランティアセンター(市立社会福祉センター1階)に設置。ご協力を。

大阪市障がい者 スポーツ大会 報告

11月10日(日)、長居公園運動場で第55回大阪市視覚障がい者スポーツ大会が開催されました。

晴れ渡る空の下、走ったり、投げたりと元気な姿が印象的でした。特に今年度は若い参加者が増えて応援にも熱が入っていました。

次回はさらに多くの若い人たちの参加を期待したいですね。

皆さんの記録は体育部が管理しています。お問い合わせは、お電話いただけましたら、ご本人確認のうえ、お知らせいたします。



暑いぐらいの秋日和。時々たまそよぐ風が心地よく、いっそう元気も出る。11月10日、長居公園運動場で。

事業案内

本会が実施する事業は、原則、会員および大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。

参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合は、返金できかねますのでご了承ください。

抽選の結果については、当選者にメールまたは電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

大視協事務局

〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

大阪市視覚障害者福祉協会 事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので、受信できるようにしておいてください。

なお、申し込みをして、当日、急に参加できなくなった場合は下記にご連絡ください。

緊急連絡先 (当日以外は繋がりません)

電話 080-7159-0252

また、大視協では、念のために引き続きマスク着用をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

相談室 電話相談・対面相談

毎週、水曜日の14時から16時の間、電話による相談を受け付けております。電話だけでなく、相談室へおいでいただき直接お話を伺いすることもできます。会員でなくても相談室をご利用いただけます。

相談室は、大阪市立社会福祉センター2階の大視協事務局内です。男性と女性の相談員がお困りごとについて一緒に考えさせていただきます。一人で悩まずに、どうぞお気軽にお電話ください。または、お越しください。

相談専用の電話および事務局の電話番号を記します。

相談窓口

電話 080-1520-1232

大視協事務局

電話 06-6765-5600

文化教室

아이폰講習会 第19回・第20回

日時 令和7年1月26日(日)
会場 浪速区民センター
3階 第6会議室
交通 大阪メトロ千日前線 桜川駅
講師 竹田幸代氏
参加費 無料

第19回 아이폰体験

아이폰を持ち始めた人と 아이폰を持っていない人が対象（貸し出しできます）

時間 ①10時から10時30分
②10時35分から11時5分
③11時10分から11時40分

定員 各1名

第20回 아이폰講習会

아이폰を所持しているが、電話やメールくらいしか使っていない方が対象

時間 13時30分から15時

定員 3名

持ち物 아이폰、イヤホンマイク

内容

写真やチラシの画像を見る、エアアイ(AI)による詳しい写真の説明を聞く、質問をプラスする、話題のビーマイアイズを使う、など。

申し込み

12月16日(月)から1月10日(金)
第19回・第20回は個別に申し込んでください。

ヨガ

日時 令和7年2月3日(月)
10時10分から11時30分
受付 9時40分
会場 長居障がい者スポーツセンター
第1・2会議室
講師 チャレンジド・ヨガ関西
定員 50名 先着順 付き添い含む
参加費 無料
申し込み 12月16日(月)から先着順



12月・令和7年
1月・2月の
事業予定

12月

22日(日) アイフォン講習会⑬⑭
[天王寺区民センター]

23日(月) 成人学校⑦ フラワーアレンジ
メント 閉校式
[長居障がい者スポーツセンター]

令和7年1月

4日(土) 第9回フロアバレーボール
大阪大会
[舞洲障がい者スポーツセンター]

6日(月) ヨガ⑩
[長居障がい者スポーツセンター]

8日(水) 第96回点訳奉仕員養成講座①
開講式[市立社会福祉センター]

15日(水) 点訳奉仕員養成講座②
[市立社会福祉センター]

17日(金) 講談を楽しむ会
[長居障がい者スポーツセンター]
台湾歓迎会 [や台ずし谷九町]

17日(金)から19日(日)

第2回日本・台湾親善スキー教室 兼
第6回大視協ブラインドスキーツアー
[岐阜県スターシェパード
飛騨流葉スキー場]

20日(月) 点字講習会⑦
[市立社会福祉センター]

22日(水) 点訳奉仕員養成講座③
[市立社会福祉センター]

23日(木) 国語教室⑤
[市立社会福祉センター]

26日(日) アイフォン講習会⑲⑳
[浪速区民センター]

29日(水) 点訳奉仕員養成講座④
[市立社会福祉センター]

2月

3日(月) ヨガ⑪
[長居障がい者スポーツセンター]

5日(水) 点訳奉仕員養成講座⑤
[市立社会福祉センター]

8日(土) 防災セミナー
[市立社会福祉センター]

10日(月) 点字講習会⑧
[市立社会福祉センター]

12日(水) 点訳奉仕員養成講座⑥
[市立社会福祉センター]

13日(木) 国語教室⑥ 閉校式
[市立社会福祉センター]

19日(水) 点訳奉仕員養成講座⑦
[市立社会福祉センター]

26日(水) 点訳奉仕員養成講座⑧
[市立社会福祉センター]



年末年始のお休み

本部事務局と“きぼう”事務所は、12月28日(土)から1月5日(日)までの9日間、休業させていただきます。

アイフォン・パソコン交流会

アイフォンやパソコンを一緒に学びませんか。交流会を持ちましょう。初心者、歓迎！

例えば「ウェブって何?」「チャット、ディーエム、イーメール、ジメール」などなど、参加者同士で情報を共有して教え合ひましょう。

日 時 令和7年2月11日(火・祝)

13時30分から16時30分

会 場 ジェイコム中央区民センター

3階 第2会議室

交 通

大阪メトロ 堺筋線または中央線

堺筋本町駅から100メートル

募集人数 30名 付き添い含む

参加費 無料

申し込み

12月16日(月)から1月10日(金)

大視協事務局

フォークダンス同好会 からのお誘い

学生時代に踊ったフォークダンス、心ときめいて踊った人もいるかもしれませんね。懐かしいオクラホマミキサー、マイムマイムなど、みんなと一緒に、元気に、明るく、楽しく踊ってみませんか？

見学自由で事前の連絡も不要です。

練習日 第2・第4木曜日

(変更する場合があります)

時 間 10時から11時30分

会 場 長居障がい者スポーツセンター

体育室

持ち物 上靴

参加費 無料

問い合わせ 担当：堀

電話 080-1447-8853

(17時から21時の間にお願いします)



フォークダンス同好会の皆さん。長居障がい者スポーツセンターで。

点字・墨字併記の 2025年カレンダー

ご希望の方に先着順で差し上げます。
事務局までお立ち寄りください(郵送不可
です)。

1. りそなグループ制作 1枚もの 15部
縦約72センチ、横約51センチ
2. 日本テレビ小鳩文化事業団
小鳩文化カレンダー 20部



視覚障害者と終の棲家

一般社団法人
大阪市視覚障害者福祉協会
会長 川越利信

私たちのような小さな組織ですら、この1年の間に逝去されて引き取り手がない方がお二人もおられました。終の棲家について改めて考えさせられました。

9月6日、西成区天下茶屋駅前開発に関するパブリックコメントに意見書を提出しました。概要は、次のとおりです。

厚生労働省によると、身体障害者手帳を所持する視覚障害者数は27万3千人です(2022年12月「生活のしづらさなどに関する調査」)。大阪における身体障害者手帳を所持する視覚障害者は、2万4千198人でそのうち大阪市は、1万169人です

(2022年12月大阪市統計)。最も所持者数が多いのが東京(3万7千337人)で、2番目が大阪市です(2018年「社会福祉施設等調査」)。

終の棲家を基軸として視覚障害者のQOLの向上と自立を支援している特定非営利活動法人 全国盲老人福祉施設 連絡協議会(全盲老連)によると、60歳以上の視覚障害者は7割以上を占めています。私たちが属する大阪市視覚障害者福祉協会においても、全盲老連の「60歳以上7割」を実感します。これら視覚障害者は、終の棲家問題に関して、当然、強い関心を持っています。仕方なく特別養護老人ホームに入居している人たちも、終の棲家をいま思い悩んでいる人たちも一様に「盲老人ホーム」への入居を希望しています。なぜなら、いわゆる「特養」と「盲老人ホーム」とでは日常的に受けるサービスが質的に異なるからです。異なる原因は、教育・研修等で視覚障害者の特性を把握した人たち(従業員)によるサービスと高齢者一般を対象とした研修を受けてきた従業員によるサービスの違いです。

大阪市における視覚障害者の終の棲家に関する施策は明らかに不十分です。視覚障害者数(身体障害者手帳所持者)は東京に次いで2番目ですが、「盲老人ホーム」の設置状況は、東京の4施設に対して大阪は北部に1施設のみです。人口279万人を有する政令指定都市大阪市には1施設もないのが現状です。可及的速やかに大阪市内に「盲老人ホーム」の設置が求められている所以です。

以上の状況を踏まえて天下茶屋駅前開発において、視覚障害者が長年強く望む終の棲家を中心とする必要かつ有効な関連施設を設置するために開発計画敷地の一部を利用できるよう、意見書を提出しました。施設の建築を要望するのではありません。私たちも私たちなりの努力をする覚悟で施設建築用の敷地を借用したいのです。

確かに大阪市における視覚障害者の終の棲家問題は見るべきものはありません。高齢視覚障害者は困っています。しかし、それは本会の責任でもあると思います。この問題を解決するための説明や要望を大阪市にしっかりとやってきたのか、反省が求められます。会員の要望は強く、定時総会のたびに理事会は会員から叱責されました。法人としては、ようやく3年前から大阪市に相談を始めました。しかし、施設建築用敷地の確保は難しく、時だけがいたずらに流れていきます。早く、何とかしなければ不自由な生活と寂しい晩年を過ごさなければならない高齢の視覚障害者が後を絶ちません。本会の本気度を示す意味も含めて、今回パブリックコメントに応募した次第です。

視覚障害者の終の棲家問題はとても大

事な課題です。諸々の困難な問題があることは重々承知のうえで、優先課題のひとつとして取り組んでいきます。



「南海トラフは、駿河湾から遠州灘、熊野灘、紀伊半島の南側海域、そして土佐湾を経て日向灘沖までのエリアをいいます」。南海トラフ地震は、マグニチュード8クラスの大規模で繰り返し発生し、日本の歴史を左右してきました。そして今また、牙を剥いています。備えが必要です。◆「ワンコインマッサージ」での西成区の人々との交わりは、誇りに思えます。仲間とともに社会に貢献できることは、喜びです。◆能登半島地震で始まったこの1年が暮れていきます。どんな時にも希望を持ち続け、新たな年を迎えたいと念じています。(川越)

「大視協ジャーナル」12月号 第534号

発行日：2024年（令和6年）12月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<https://www.daishikyo.org/>

広報メール：daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp

事務局メール：soumu@daishikyo.org

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

定価：1部150円（送料共）



行きたいときに行きたいところへ
視覚障がい者誘導システム

「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品
歩行時間延長信号用
小型送信機

利用
拡大

- (1) 交通弱者感応信号機に
- (2) 音声ガイド操作用発信機に
- (3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック（前：池野通建株式会社）

〒540-0026 大阪市中央区本町 2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル 5F

TEL.06-4301-3269

<http://www.exeo-tech.co.jp>